

# NEWS

# 新たな船出

鳩山(前)総理は2日、退陣する意向を表明され、小沢(前)幹事長も職を辞することになりました。私自身、国交副大臣として政権を支える立場にあった者として、大きな決断をされたことを重く受け止め、あらためて国民のために与えられた使命に全力を尽くさなければならないと考えております。代表選で選出された菅総理を中心に新たな船出をすることになりますが、前政権8か月の検証と、抽出した課題の解決が求められます。

革も急務です。

## ◆まずやるべきこと

先ずは政策決定プロセスにおける政治主導、特に(総理)官邸主導の確立です。国家戦略局を中心としたシステムの稼働が急がれます。政策決定の主要なアクターは国会、官邸、党、各省ですが大きな方向性は官邸が決定し、各省に下ろしていくというプロセスが基本でなくてはなりません。しかし、政権交代最大の課題である政治主導システムを確立させる前に、鳩山内閣は多くの課題に突っ込んでいかなければならなかったのです。副大臣として予算編成等に直接関わった経験から言えることは、政権交代を経てやるべきことが半端な量ではないということです。55年体制以来こびりついた垢を落とすには相当な時間と労力が必要です。事業仕分け一つとってみても、例えば天下り団体である財団法人など国が所管する公益法人数は約6600に上りますが、今回仕分けの対象法人は70法人で全体の100分の1程度に過ぎないのです。とにかくすぐに実現させなければならないことと中長期的課題を整理して、優先順位をつけて処理していかなければなりません。「どのように課題を解決するのか。」解決への道筋を工程表をつくり国民に示すことが必要です。それも各省がバラバラに示すのではなく、官邸を中心に戦略を練り、示し、実行させることが重要です。(了)

## ◆戦後日本が抱えた課題

「普天間問題」と「政治とカネの問題」いずれも戦後日本政治が抱えた最大の課題と言えます。普天間問題について前総理は大変重要な発言をされました。「今ここは日米の協力関係をなんとしても維持させていかなければならない」と述べる一方で「アメリカに依存し続ける安全保障、これから50年、100年続けていいとは思いません。…その中に今回の普天間の本質が宿っている」日米安保体制に対する直接的な問題提起は戦後の首相で初めてです。菅新総理も非常に示唆に富む発言をされています。「外交は先ず国民自身が自らの責任を、自らの覚悟をどれだけ持っているかで決まる。」以前このニュースで述べましたが、普天間問題を本質的に解決するには、国民の合意形成を図りつつ我が国防衛のあり方そのものを真剣に考える必要があります。他方、企業・団体献金の禁止など、政治資金制度の抜本改



## まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年間寄付金(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所  
0742(40)5531

# 6月12日(土)第118回 シビックミーティング

日時・ 6月12日(土)午前9時半会場  
午前10時開会  
場所・ 学園前ホール  
・ 奈良市西部会館市民ホール)  
・ 奈良市学園南三丁目1番5号西部会館3F



## テーマ「民主党政権は日本をどう変えるのか」

政権発足後はや9ヶ月、通常国会も終わりを迎えます。この間、子供手当、高校無償化、高速道路の段階的無料化、事業仕分けなど矢継ぎ早に政策を実行してきました。

次回のシビックミーティングは、これらの政策により「民主党政権は日本をどう変えるのか」をテーマに語ります。

※今回は通常のシビックミーティングとはお時間、会場が異なっておりますので御注意下さい。お席の関係上、予約制(300名)とさせていただきます。ご参加頂けます際は、まぶちすみお事務所 Tel 0742(40)5531 までご連絡頂けます様お願い致します。

## スタッフ日記

### まっすぐは届く

「もう一度、馬淵さんに学生の前で講義をしていただけませんか？」先日、専門学校の校長をしているアメリカ人の友人から、事務所にこのようなお願いのお電話がありました。

実は、数年前、代議士がその学校で講義をしたことがあり、その時の講話の内容が学生たちの心を引き付けたそうです。それがご縁で、国会見学へも何度か学生を連れて来てくれたこともあります。

彼が言うには、夢や希望・目標を持つことなく、なんとなく授業を受けている学生が多いことを嘆いていましたが、以前、馬淵さんが講義をしてくれた時、「学生たちの目が輝き生き生きしていた。」と言うのです。馬淵さんの言葉には魂があり、聞いている人の心を引き付け、活力を与えとも言ってくれました。

そう言えば、先日、久しぶりに私も、代議士の話聞く機会がありました。いつの間にか話に引き込まれ、「よし！明日から頑張ろう」という気持ちになりました。同じ会場でそれまでつまらなそうにして話を聞いていた多くの人たちが、いつの間にか目を輝かせ、しっかりと代議士の話に耳を傾けていました。最後には、「一緒にガンバロー」と参加者から声がかかり、大きな拍手が会場を包み込みました。それは、代議士は、どんな時でも「自分の想いを相手にまっすぐ届ける」からだと思います。まっすぐな言葉は、聞く人の心を熱くします。12日の学園前ホールでのシビックミーティングでもきっと代議士は、まっすぐな想いを皆さんに届けてくれるはずです。

(エバ)

## 週間活動報告

- 29 土 奈良へ、第2回民主党奈良フェスタ講演、高知へ、広田一議員総決起集会
- 30 日 奈良へ、第2回県連全議員懇談会、奈良県防衛協会定期総会
- 31 月 上京、行政事業レビュープレヒアリング、日本商工会議所面談、政務三役懇談会、本会議、定例記者会見、記者懇談会
- 1 火 行政事業評価レビューレク、道路局決裁、行政事業レビュー現地視察、仲川奈良市長面談
- 2 水 両院議員総会、副大臣会議、第2回将来交通需要推計検討会議
- 3 木 決裁(住宅局、国土計画局、官房人事課)、行政事業レビュー
- 4 金 両院議員総会、本会議

衆議院  
議員

馬 淵 澄 夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：  
office@mabuti.net

国会  
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
衆議院 第1議員会館 437号室  
TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良  
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)  
〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F  
TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532